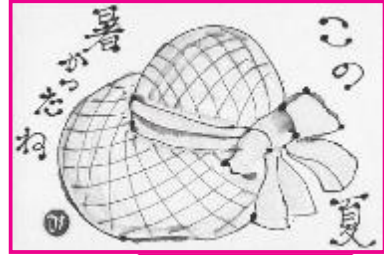


ほほ笑みの街 亀ヶ崎

第3号

平成27年8月1日発行



地域の子どもをみんなで育てよう!! (千石町子供会樽みこし)

住みよい街を目指して



亀ヶ崎「ミニ」ティ振興会
副会長 天野 紘典

①「減災について」 人々との繋がりを大切にし、隣近所との連携を密にし、「必ず来る災害」に備え、いかに被害を少なく抑えるかを第一とします。

②「子供たちと高齢者について」 子供たちと高齢者の安全を守るということは、街の安全を守る事になりますので、グリーンジャンパーを活用し、変な人が近づかないように諸活動を行うと共に、電話等による「振り込め詐欺」の被害に遭わないようお互いに注意しあうことを喚起します。

③「受傷事故等の防止について」 交通指導を行う際は、常に自動車や自転車等の動向を把握し、児童・生徒と自分の安全を確保し「右、左、右」の安全を確かめてから横断させるというルールを身に付けます。

④「各種盗難防止について」 自転車や自動車から離れる時は、面倒がらずに施錠する、家を留守にする時にも鍵をかけ、空き巣被害に遭わないように気をつけます。

などを念頭に入れ、この地域に住んで良かったと思える「安心・安全」な、そして、「ほほ笑みのある亀ヶ崎」を皆で創って行くことを諸活動を通して目指していきます。

さらなる地域コミュニティを！

第2回亀ヶ崎コミュニティ振興会総会開催

第2回亀ヶ崎コミュニティ振興会総会が、4月4日開催され、26年度事業報告と収支決算書、27年度事業計画及び収支予算案が原案どおり可決されました。

平成27年度事業計画

一 基本目標

当振興会は地域住民の声を聞き、それらを反映させ、コミュニティとは何かを問いつつ、お互いに「協働」の中でコミュニティ活動を推進していきます。

二 具体的な事業

● 事務局体制拡充について

現在酒田市港南コミュニティ防災センター内に事務局を設置、パート事務職員を配置して事務対応を図っております。しかし各事業実施に伴って、現在の対応ではその負担が過大なものになっているのも事実です。これらを踏まえ事務局体制拡充の検討を図ります。

事務職員勤務体制 週3回
(月・水・金曜日9時～12時まで)

● 安心して暮らせる福祉推進について

地域ぐるみの助け合いをよりどころとして、互いに実践していく「住民参加型」の活動を推進していきます。

● 生涯学習について

地域住民のニーズに応え、各カルチャー教室・スポーツクラブには、多くの参加者が活発に事業を展開しております。今後も講座内容等を検討しつつ、地域住民の健やかな心と身体の健康づくりに貢献していきます。

● 自主防災活動について

自主防災会では、総合防災訓練の実施や、各自治会ごとの防災訓練を推進して、身近なところから、身につく防災意識を高めていきます。

● 青少年の健全な育成について

次代を担う青少年の健全育成

を図るため、「地域の子ども」として位置づけ、運動会等の各種行事に参加を促し、また地域での「声かけ、ふれあい」活動を通し、非行や犯罪から守る活動を推進します。

● 広報活動について

会報「ほほ笑みの街亀ヶ崎」には、相手を思いやる精神、地域の「絆」がより深く込められることを願いつつ、地域活動の情報伝達に貢献できる広報活動を目指します。

● 亀ヶ崎コミセン建設について

コミセン建設については、今後の大きな課題として取り組めます。



役員紹介

会長

加藤 曠(亀ヶ崎六丁目)

副会長

阿部 克明(立町)

天野 紘典(横道町)

事務局長

本間 宏(末広町東部)

理事

東根 幸紀 渡部 敏次

守屋 隆 松本 文雄

五十嵐良吉 矢野 元郎

高山 良雄 今野 高志

佐々木和資 堀 正彦

武田 正三 渡部 公夫

大内 和子 守屋 啓子

阿部 宣子 大森 進

藤丸 美生 富樫 昌治

木山 敏広 鈴木 琢也

田澤 薫

監事

工藤 晃一 高橋 良一

事務職員

金野 一枝



【平成27年度 収支予算書】

◆収入

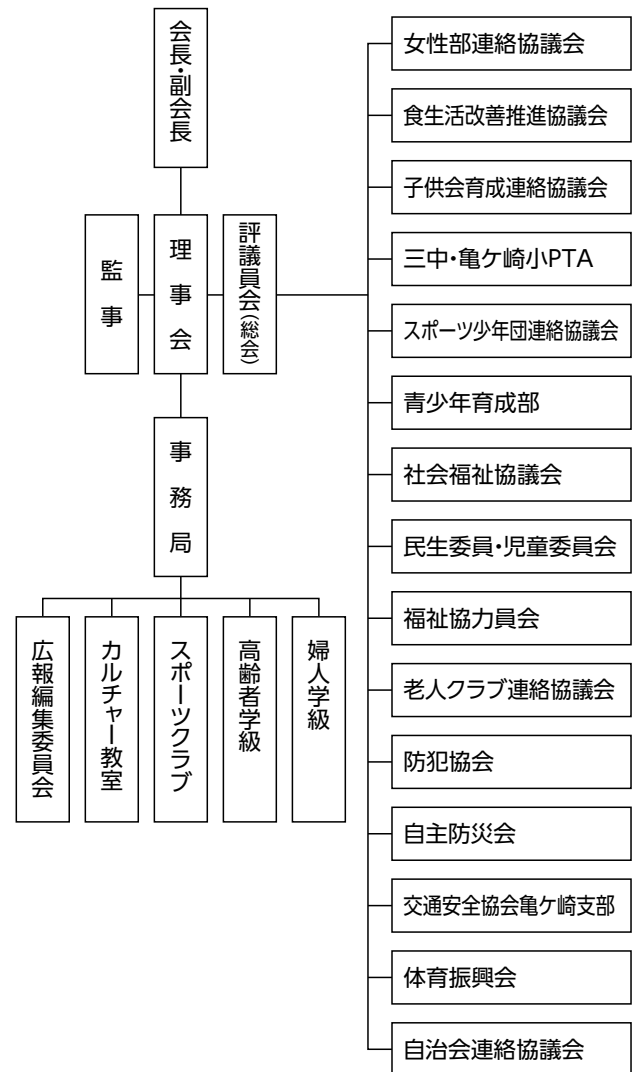
単位 円

項目	予算額	摘要
1 会費	2,654,000	750円×2,191戸 各種会費他
2 補助金	1,812,000	酒田市より
3 雑収入	962	利息
4 繰越金	767,038	前年度繰越金
合計	5,234,000	

◆支出

項目	予算額	摘要
1 報酬	125,000	役員活動費
2 給料	389,000	人件費(非常勤事務職員)
3 共済費	2,000	非常勤事務職員社会保険料
4 通信運搬費	90,000	電話料、郵便料
5 広報費	168,000	会報(年2回:2色)
6 会議費	200,000	総会、理事会、三役会議
7 研修費	98,000	指導者研修費
8 旅費	35,000	役員旅費
9 需用費	250,000	コピー代、事務費、消耗品費等
10 備品購入費	50,000	小額備品購入費
11 自治振興費	198,000	自連協活動費
12 防災防犯費	340,000	(安協・防犯)活動費 防災活動費、防災訓練費
13 健康福祉費	159,000	社協活動費
14 生涯学習費	1,346,000	カルチャー教室謝金、スポーツクラブ、運営費、傷害保険、文化祭、新春の集い他
15 体育振興費	548,000	自治会親善大運動会
16 団体活動費	590,000	女性部・食改・子連・スポ少・青少年・老ク連・高齢者・婦人学級
17 雑費	70,000	
18 予備費	576,000	
合計	5,234,000	

【組織図】



【平成27年度の主な事業】

- 5月5日 酒田市子どもまつり参加
- 6月7日 亀ヶ崎学区自治会親善大運動会
- 8月1日 会報「ほほ笑みの街亀ヶ崎」3号発行
- 8月 夏の地域巡回指導(防犯パトロール)
- 8月 第2回亀ヶ崎学区自治会親善球技大会
- 9月27日 総合防災訓練
- 11月7・8日 第2回文化祭「ほほ笑み祭りin亀ヶ崎」
- 11月 第2回亀ヶ崎自治会親善グランドゴルフ大会
- 1月 第2回新春の集い「囲碁・将棋・麻雀大会」
- 1月 ゴミ減量推進員研修会
- 1月 軽スポーツフェスティバル
- 2月 会報「ほほ笑みの街亀ヶ崎」4号発行
- 6、7、12月 亀ヶ崎・港南コミ振共催「おもしろ広場」

スポーツの持つ力で地域づくり

亀ヶ崎スポーツ少年団連絡協議会

会長 木山敏広

亀ヶ崎スポーツ少年団の活動に対し、変わらぬご支援をいただきありがとうございます。

今この学区には6つの競技団体があります。剣道・サッカー・卓球・バスケットボール・バレーボール・野球があり、それぞれ他校との連合チームでなく、すべて単独のチームで活動しています。

少子化が言われる現在、活発な活動地域になっています。これも保護者のみならず学区地域の皆さんの子供たちに寄せる想



平成26年度 亀ヶ崎卓球スポーツ少年団



ミーティングも真剣に!

いと、スポーツに対する理解の表れだと思えます。その

の事を重く受け止め、指導者一同競技を越えて連携を取りながらがんばっているところです。

学校改築に伴って、グラウンドの改修も終わり、学校全体から歓声と共に、子供たちの元気とパワーを学区地域の皆さんにお届けしています。

子供たちはいざれ亀ヶ崎コミュニティの担い手になる時期が来ます。微力ではありますがコミュニティの未来を作る意味でも、心身ともに健康で健全な成長の手助けとして取り組んでいきますのでこれからも学校・保護者ともども応援よろしくお願ひします。

私たちの老人クラブの歩み

東中の口老人クラブ福寿会

会長 菅原仁五郎

昭和37年6月にクラブを設立、当時自治会には60歳以上の方が60数名おったが、会員は20数名で発足した。当時自治会に須田吉弥氏が酒田市中心公民館の学区分館総務部に所属しておつた時期、市役所からのクラブ創設奨励を受け、公民館職員の協力を得て発足する。翌年の38年7月20日は、酒田市老人クラブ連合会が結成された。この町で一番関心の高かったのは、新井田川改良工事が完成して現在の川になったことです。当時から花壇を作り、現在も老人クラブと自治会で継続しています。



平成26年6月 福寿会研修旅行

平成7年9月11日学区老人クラブ連絡協議会を発足、クラブ同士の強調を図ることになり、初代の会長に中の口の須田吉弥氏が就任し、当時の態勢を現在も継承しております。平成8年には75名の最高の会員となり、平成9年には35周年式典を実施、その後から次第に高齢化が続き会員不足となり、平成23年から自治会に編入することに規約を改正し、酒田市老人クラブ連合会には加入困難となり、27年度からは、自治会活動とクラブ活動に重点を置き、住みよい町に貢献しています。



平成18年9月 全国一斉清掃の日

第2回亀ヶ崎学区自治会親善大運動会

みんなで走って、いい汗かいて！

亀ヶ崎体育振興会

会長 渡部 公夫

6月7日(日) 爽やかな晴天

のもと、旧港南小学校グラウンドを会場に、第2回自治会親善大運動会が、多くのご来賓と小学生、各自治会住民の参加を得て盛大に開催されました。

入場整列に続き、亀ヶ崎小金管バンドの力強い演奏で開会式が行われました。前年度優勝の立町自治会の力強い選手宣誓で幕開けとなり22自治会17チームで18種目を競いました。

新種目として「みんなで走ろうミニマラソン」は、校庭を出てのマラソンに汗を流していました。



ヨイショ！母ちゃん、ガンバレ！

また、

最後の種

目の対抗

リレーで

は、小学

生低・中

高学年、

中学生、

30代、40

代と年代



イチ、二、呼吸をあわせて！

別6名で、選手が陣地前に来ると、大きな声援を送り最高の盛り上がりとなりました。

今年も三中生を始め、地域の皆さんから競技役員や種目等大勢の参加を頂き、運動会が大変盛り上がりしました。大きな怪我も無く、無事終了しましたことを心から感謝申し上げます。結果は次のとおりです。

- 優勝 立町
- 準優勝 若竹町北部・堤町
- 第3位 47区79区83区

2015.4~

小学生あいさつボランティア隊

亀ヶ崎小学校 校長 大谷 智之

4月から毎朝校門の所に立ち子どもたちに朝の挨拶をしている。しばらくして学校前を通る中学生にも挨拶の声をかけてみた。ちゃんと挨拶を返してくれた。高校生はどうかと思いつつ声をかけると、ちゃんと返してくれた。スーツ姿の社会人はどうか？ドキドキしながら声をかける。挨拶を返してくれた。最近私と一緒に挨拶してくれる小学生あいさつボランティア隊が誕生した。亀ヶ崎小学校前は朝「おはようございます」の声でにぎやかだ。



「おはよう」 爽やかな朝のスタート！

2015.3.28~29

第16回全国中学校選抜卓球大会に参加して

酒田第三中学校女子卓球部

埼玉県所沢市民体育館を会場に、全国中学校選抜卓球大会が開催され、私達女子卓球部が参加し十分に実力を発揮することが出来ました。この大会で、強いチームは団結力やチーム全体の勝ちたい気持ちが強く、応援の声も大きくとても迫力がありました。また、リードされても攻めの姿勢を崩さず強気に試合に臨んでいると感じました。全国大会で学んだことを練習に生かし、地区総体に向けてチーム力を高めていきたいと思ひます。

亀ヶ崎コミュニティ振興会の皆さまからは、激励金をいただきありがとうございました。



カルチャー教室

温かい絵手紙めざして

「へたでいい、へたがいい」絵手紙のモットーですが、出来れば上手にきれいに描きたいという思いの会員は現在21名。阿部正昭先生のご指導のもと、絵を描くのは小学校以来という人からベテランまで。友人や子供達の喜んでくれる顔を思い浮かべながら、楽しく勉強しています。パソコンやメールの全盛時代ですが、手作り感いっぱい温かみのある絵手紙をめざして、生徒一同研鑽を積んでおります。随時入会お待ちしております。

(根上 勝義)



喜んでくれる顔を思い浮かべて

亀ヶ崎神社 眞の参

亀ヶ崎十一面観音様



秘仏・御尊像様が安置

亀ヶ崎十一面観音様は、曹洞宗開祖道元禅師の御作と伝えられる。昔、豊臣秀吉公が大坂

城中に祀っていたものを最上義光公に贈られ、更に忠臣志村伊豆守に贈ったもので亀ヶ崎城主になった時に、長谷堂から移転した。

御尊像は秘仏のため60年に一度の御開帳で、最近では平成元年に行われ、現在に至っている。

1月新年初詣 2月節分祭
3月お札焼き 4月春祭り

6月境内諸物祭 8月夜会式

12月お年夜・はだか参り お供え開き など、四季折々の行事が地元民により、営々と引き継がれている。

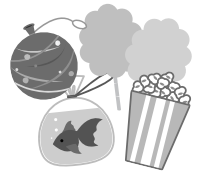
(最上町自治会長 東根幸紀氏談)

みんな集まれ!!

『おもしろ広場』

亀ヶ崎・港南コミュニティ振興会共催

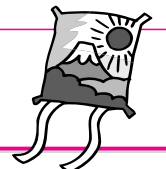
第1回「おもしろ広場」が6月13日港南コミセンで開催されました。参加者130名の子供や大人たちがポップコーン、綿菓子、カルメラ作りに挑戦。どのコーナーでも、なかなかうまくいかず悪戦苦闘。外ではヨーヨー釣りや金魚すくいを楽しんでいました。



第2回「おもしろ広場」は7月4日「遠くへ飛ばそう折り紙ヒコーキ大会」親子で折り紙ヒコーキを作り、飛んだ距離を競争しました。遠くへ飛んだよ!



第3回「おもしろ広場」は12月12日(土)「凧揚げ大会」を予定しています。



編集後記

◇夏を前に、健康診断に行ってきた。結果待ちですが、体重が3キロばかり減ってきた。あまり「食べ物」を気にしていませんでしたが、危機感を持って対応しないと。健康第一。(栗田)

◇天空を仰ぎ、闇間にじっと目を凝らす。少し慣れたのか星が良く見えてきた。めっけ!「夏の大三角」発見。織姫と彦星の間を双眼鏡で覗き見る。小さな星が瞬いている。(金野)

編集委員

- 五十嵐美智 藤丸 美生
- 栗田 幸春 本間 宏
- 金野 一枝 (五十音順)

温もりを親から子へ うどがわら 鶺鴒渡川原人形③

今回の鶺鴒渡川原人形はバレリーナです。安定感のある人物の中でモダンな動きが際立っています。鶺鴒渡川原人形の好きな人たちには現代的な新鮮さに驚かされると思います。



『バレリーナ』